

外務省在外公館技術派遣員
現職者に質問！！

◆在サウジアラビア日本国大使館編◆

在サウジアラビア日本国大使館勤務（50代、男性）

**Q1. 技術派遣員として赴任される前の
ご経歴を教えてください。**

A1.個人事業者（電気工事及び内装工事等請負）



Q2. 技術派遣員に応募された理由を教えてください。

A2.青年海外協力隊（現JICA海外協力隊）参加後、外国で働く方法を探していたところ、特技（フランス語）と経験（電気工事等現場職務経験）を活かせる技術派遣員という職業を知りました。



在サウジアラビア日本国大使館勤務（50代、男性）

Q3. 実際の業務内容はどのようなものですか？

改修工事等の計画、申請、契約、工事監理や、年間の設備保守点検計画及び実行、簡単な修繕等。また、宮繕支援としての出張もあります。さらに、会計補助として資機材調達も行います。



Q4. 実際に勤務して感じる技術派遣員の魅力とはどのような点でしょうか？

日本とは全く異なる環境で、宮繕業務を行い、また生活することは、難点でもありますですが魅力でもあります。私は、公私ともに言葉で不自由を感じたことはほとんどありませんが、価値観や作業にあたる姿勢等違うことだらけです。特に業者との交渉時は難航する時がありますが、交渉がうまく運んだ時や工事が竣工した時など、達成感や充実感は日本での同様の時より大きいと思います。特に宮繕業務において自ら計画立案したプロジェクトを実施することができることは、技術派遣員業務の醍醐味の一つと言えます。

